

「診断しが」平成 29 年夏号 No.39 平成 29 年 8 月 5 日発行(年間 2 回発行)

診 断 し が



「草津市（湖周道路）」にて

平成 29 年 夏 号

一般社団法人 滋賀県中小企業診断士協会

目 次

会長挨拶		1
無料窓口相談実績		2
定時総会・役員体制		3
特集記事		6
委員会報告		7
研究部会報告		12
新入会員紹介		18
中小企業支援機関、各種団体、企業、行政の皆さまへ	..	20
事務局から		21



会長挨拶

一般社団法人 滋賀県中小企業診断士協会
会長 田中 清行

平成28年度から一般社団法人滋賀県中小企業診断士協会会長を務めさせていただいている田中清行です。

わが国経済は緩やかな回復基調にあるといわれているものの、地域の中小企業、とりわけ小規模企業においてはまだまだ厳しい状況が続いています。そこで、国や県の政策におきましては、中小企業、小規模企業を支援するきめの細かい政策が講じられています。

そうした中で当協会は、五つのC（①コア・コンピタンス重視し経営資源を集中、②コーポレートガバナンスの充実、③チャレンジ精神の発揮、④カスタマー・ファーストによる価値創造、⑤CSR）を重視して、運営してまいりました。お陰さまで会員相互が切磋琢磨してチーム力で事に当たる態勢が徐々にできつつあり事業の方は順調に進んでいます。また中小企業診断協会（連合会本部）の提唱によるブランディング戦略として、新診断士バッジの着用や11月4日の「中小企業診断士の日」の時期に集中してセミナー開催するなど診断士ブランドの高揚に向け、PR活動を実施しました。

平成29年度は、今後数年間で滋賀県内でも数千人の団塊世代経営者が引退時期に差し掛かる等様々な環境変化が起こる中で、国からは、事業承継対策等の数々の中小企業施策が講じられます。当協会は、国の施策を踏まえて、昨年度制定したビジョンのもと、以下の事業を展開します。

1. 中小企業関係機関等との連携・協力等事業
2. タスクフォースによる業務受託事業
3. 企画・広報事業
4. 組織体制強化事業
5. 専門分野研究事業
6. 国際交流事業
7. 会員サービス（診断実務従事）事業
8. 連合会本部関連事業

引き続きお互いに切磋琢磨できるチームワークのよい協会づくりのために、会員相互で頑張っていきたいと思います。

中小企業経営者の皆さま、経営課題に一人で悩んでおられず、中小企業診断士、または当協会にお気軽にご相談ください。事業承継等の課題解決に共に知恵を絞って考え、実践して、貴企業のよりよい明日を切り開いてまいりましょう。





無料窓口経営相談会実績

会長 田中 清行

当協会では、平日の午後1時から午後5時まで、会員による無料経営相談を実施しています。昨年度(1～3月)の相談実績は以下の通りです。

平成29年 窓口相談実績

No.	日 時	相談内容
1	平成29年1月16日	創業相談
2	平成29年1月17日	ものづくり
3	平成29年1月18日	拡販相談
4	平成29年1月20日	創業相談
5	平成29年1月24日	経営相談
6	平成29年2月1日	創業相談
7	平成29年2月1日	財務相談
8	平成29年2月8日	販路相談
9	平成29年2月8日	創業相談
10	平成29年2月9日	創業相談
11	平成29年2月21日	創業相談
12	平成29年2月22日	創業相談
13	平成29年2月24日	創業相談
14	平成29年2月27日	創業相談
15	平成29年3月9日	経営相談
16	平成29年3月22日	創業相談
17	平成29年3月23日	創業相談
18	平成29年3月27日	経営相談
19	平成29年3月28日	経営相談
20	平成29年3月29日	創業相談



定時総会・役員体制

第 6 回（平成 29 年度）一般社団法人滋賀県中小企業診断士協会の報告

滋賀県中小企業診断士協会会員

大石 孝太郎

去る、平成 29 年 5 月 13 日（土曜日）15 時より、滋賀県産業支援プラザ 3 階中会議室にて、滋賀県協会の平成 29 年度総会が開催されました。

総会員数 77 名に対して、出席会員（委任状出席含む）56 名の参加がありました。

松島理事の司会で開会宣言がされ、まず、田中会長のご挨拶がされました。続いて、ご来賓として、滋賀県中小企業支援課課長の武村智司様より、ご挨拶と滋賀県中小企業の活性化の取り組みについてご紹介をいただきました。



議事について、第1号議案の「平成 28 年度事業報告 報告の件」、第2号議案「平成 28 年度収支決算承認の件」、第3号議案「平成 29 年度事業計画 報告の件」、第4号議案「平成 29 年度収支予算 報告の件」の報告と承認がスムーズに進行され、16 時に閉会となりました。

続いて、中小企業診断協会本部表彰として、田畑一佳会員、玉木幸夫会員、山田一志会員の表彰が行われました。

全ての次第が円滑に行われた後、滋賀県協会の各研究部会の代表より、研究部会の活動報告が行われました。

活動報告を行った研究部会は、次の通りです。（順不同）

経営研究会、事業再生支援研究部会、事業承継研究部会、ものづくり研究会
利益ナビゲーター研究部会、企業組織活性化研究部会、
BCP研究会、アグリビジネス研究会、
創業支援研究会
国際マーケティング研究部会、
ソーシャルビジネス研究部会
地域経済分析研究会（RESAS）



滋賀県中小企業診断士協会 平成 29 年度役員体制

平成 29 年度 5 月 13 日の総会における役員、委員会体制は以下の通りになっております。

●役員

会長	田中清行				
副会長	大石孝太郎	田畑一佳	鐘井 輝		
専務理事	川北日出夫				
常務理事	松島明男				
理事	玉木幸夫	山田人志	山本善通	下村裕彦	服部直幸
	仲西貞之	西村剛史	山本邦博	若島浩文	

(財務担当)

監事	土山嘉雄	大谷武重
----	------	------

相談役	大岡敏孝	廣田光政
-----	------	------

●常任理事会

常任理事会	田中清行	大石孝太郎	田畑一佳	鐘井 輝
	川北日出夫	松島明男	土山嘉雄	大谷武重

●委員会

委員会	委員長	委員				
企画・広報	大石孝太郎	五十田光宏	河原進吾	若島浩文		
組織体制	田中清行	田内孝宜	佐々木武	山本邦博		
受託	田畑一佳	大石孝太郎	鐘井輝	川北日出夫	田中清行	松島明男
専門分野研究	川北日出夫	鐘井輝	松島明男	三宅裕之	山下重二	山本善通
会員サービス (実務実習)	田畑一佳	伊藤友重	鐘井輝	北村信之	佐々木武	田内孝宜
		玉木幸夫	土山嘉雄	西村剛史		
厚生	鐘井 輝	下村裕彦	森部修	仲西貞之		
表彰	大谷武重	下村裕彦	仲西貞之			

●個人情報保護

個人情報保護	管理者	取扱責任者	取扱担当者	苦情相談窓口	監査責任者
担当者	川北日出夫	大石孝太郎	小山敦美	田中清行	土山嘉雄

●専門分野研究部会

☆は新設

研究部会名	リーダー	メンバー				
事業承継	松島明男	池淵ゆかり	五十田光宏	大石孝太郎	大谷武重	鐘井輝
		川北日出夫	北村信之	佐々木一幸	佐々木武	下村裕彦
		田中清行	田畑一佳	玉木幸夫	中川学	西谷弘士
		西田隆行	野々山寛	三木正博	三宅裕之	森部修
		山口智之	山本善通			
知的資産経営	大石孝太郎	五十田光宏	川北日出夫	河原進吾	佐々木一幸	佐々木勝也
		佐々木武	田中清行	田畑一佳	西田晃一	野々山寛
		松島明男	三宅裕之	若島浩文		
BCP	玉木幸夫	川北日出夫	北村信之	野々山寛	森部修	若島浩文
事業再生	田中清行	池淵ゆかり	五十田光宏	伊藤友重	稲田忠夫	大石孝太郎
		鐘井輝	川北日出夫	河原進吾	北村信之	佐々木一幸
		佐々木勝也	佐々木武	下山拓	田内孝宜	田畑一佳
		土山嘉雄	中川学	西田晃一	西谷弘士	西田隆行
		野々山寛	松島明男	三木正博	三宅裕之	森部修
		山口智之	山元岳司			
ものづくり	川北日出夫	伊藤友重	稲田忠夫	河原進吾	北村信之	佐々木一幸
		佐々木武	田内孝宜	田中清行	田畑一佳	玉木幸夫
		土山嘉雄	西田晃一	野々山寛	松島明男	三木正博
		三宅裕之	森部修	山元岳司	若島浩文	
アグリビジネス	川北日出夫	五十田光宏	河原進吾	北村信之	田内孝宜	田中清行
		田畑一佳	中川学	西谷弘士	服部直幸	松島明男
		三宅裕之				
企業組織活性化	西村剛史	池田健一郎	佐々木武	西田隆行	橋詰雅人	山下重二
利益ナビゲーター	土山嘉雄	大谷武重	佐々木一幸	西田隆行	松島明男	山下重二
創業	山本邦博	河原進吾	佐々木勝也	佐々木武	西田隆行	橋詰雅人
		松島明男	三木正博	三宅裕之		
国際マーケティング	仲西貞之	鐘井輝	河原進吾	北村秀一		
地域経済分析 RESAS ☆	伊藤友重	池淵ゆかり	大石孝太郎	川北日出夫	河原進吾	佐々木勝也
		佐々木武	田中清行	田畑一佳	西田晃一	廣田光政
		松島明男	三宅裕之			
ソーシャルビジネス ☆	田内孝宜	川北日出夫	河原進吾	佐々木一幸	佐々木勝也	田中清行
		田畑一佳	西田晃一	橋詰雅人	松島明男	三宅裕之



滋賀県女性創業スクールを実施しました！

滋賀県中小企業診断士協会会員 田内孝宜

《滋賀県女性創業スクールの概要》

滋賀県中小企業診断士協会では、平成 28 年 10 月～12 月にかけて、県内で創業を目指す女性の皆さまを対象に、「滋賀県女性創業スクール」を開催しました。開催にあたっては、独立診断士だけでなく、企業内診断士の専門的な知識・経験を活用すべく、「創業支援研究会」の中で講師メンバーの選定や講義内容の議論を活発に行い、独立・企業内の枠を超えた切磋琢磨を実現



し、講義内容をより受講者の皆さまにご満足いただけるような優れたものとできるよう工夫しました。

独立・企業内の区別なく、「より素晴らしい講義を実現したい」という共通の目標に向けて議論した甲斐があり、創業スクールに参加してくださった受講生の皆さまからご好評いただけたこ



とが嬉しかったです。今後も引き続き滋賀県の活性化に貢献できる診断士協会として存在感を示していくためには、独立・企業内診断士の協働が不可欠だと感じます。



組織体制委員会

田中清行（委員長）、佐々木武
田内孝宜、山本邦博

1. 今までに取り組んだこと

(1) 切磋琢磨しチーム力で戦える組織づくり

強いサッカーチームのようにお互いに切磋琢磨しながらチーム力で戦える、より強い組織づくりを目指しました。営業活動により受注した業務を研究会の題材にしてリンクさせ、そのことにより、情報の共有とスキルアップ、チームワークの強化につながっています。

(2) 事務所内の３Ｓ（整理・整頓、清掃）

よい風土づくりのためには、事務所内の３Ｓが基礎になりますので、きれいな環境づくりに努めています。

(3) 地域金融機関と連携

長浜信用金庫、湖東信用金庫、滋賀中央信用金庫、京都信用金庫滋賀本部並びに滋賀県信用組合と「中小企業支援等の協力に関する覚書」を締結しました。

(4) 日本政策金融公庫等と連携

地域課題の課題解決につながる「ソーシャルビジネス」の発展を目指し、日本政策金融公庫、淡海文化振興財団と当協会が連携組織を立ち上げ、マスコミにも紹介されました。

2. 平成２９年度取組方針

(1) 会員増加推進・・・正会員、賛助会員の増加方策を講じて、会員増加を推進します。

(2) 切磋琢磨し、風通しのよい風土づくり・・・お互いに切磋琢磨しながらチーム力で戦える、より強い組織づくりを行います。そのために、皆が十分にコミュニケーションを取り合える、風通しのよい組織風土づくりに努めます。

(3) 事務所内の３Ｓ・・・よい風土づくりのために引き続き行います。

(4) 地域における行政、中小企業支援機関、金融機関、大学等の関係機関との高密度の連携をさらに推進します。

会員サービス強化委員会活動報告

田畑一佳（委員長）、鐘井輝、伊藤友重
田内孝宜、玉木幸夫、土山嘉雄
西村剛史、佐々木武、北村信行

会員サービス強化委員会では、実務従事のポイントが取得しにくい中小企業診断士の方に、本年度も以下の要領で実務従事の手を支援させていただきます。

◆日程

- ・第1クール：平成29年9月18日（月祝）～平成29年12月24日（日）の間の6日間
- ・第2クール：平成30年1月8日（月祝）～平成28年3月25日（日）の間の6日間

◆対象者：中小企業診断士

◆参加費用：滋賀県診断士協会会員（10,000円） それ以外の方（30,000円）

◆定員：各クール24名（第1クールと第2クールの重複も可能です。）

◆診断先企業：各クール数社を予定しています。

◆詳細日程 ※オリエンテーション日以外の日程は、各グループ毎に都合の良い日を設定します。

	第1クール	第2クール
オリエンテーション日	平成29年9月18日（月祝） 14:00～16:00	平成30年1月8日（月祝） 14:00～16:00
①準備	コラボ滋賀21会議室 ・グループ分け及び担当指導員紹介 ・診断の進め方についての説明 ・報告書の作成方法の説明 ・グループ毎の日程説明	
②ヒアリング	・担当指導員同行の下でヒアリング実施	
③経営診断	・各グループで実施	
④経営診断		
⑤経営診断		
⑥診断報告会	・平成29年12月24日までに 担当指導員同行の下で実施	・平成30年3月25日までに 担当指導員同行の下で実施

◆平成27年度の実績

昨年は製造業や飲食業を含め6社の企業様の診断をさせていただきました。全ての企業様から「とてもよかった。作成いただいた報告書は、これからの経営の指針にしていきたい。」など、お褒めの言葉をいただきました。また、実習生からも「非常に内容の濃い実習であり、自分のスキルアップにつながった。」という声をいただいております。参加者全員にとって、とても有意義な実習となっております。

みなさまのご参加を心からお待ちしております。

専門分野研究委員会の取り組みについて

川北 日出夫（委員長）、鐘井 輝、松島 明男
三宅 裕之、山下 重二、山本 善通

1. 専門分野研究部会の活動状況（2017/6/30 現在）

12 の研究部会が活動しています。参加メンバーの情報・ノウハウの共有やスキル向上を通じて、会員間の連携強化や、支援の品質を向上することで、協会としての受託事業受託の機会を増やことを狙っています。

研究部会名	開催日	取り組み概要
知的資産経営	4/16, 5/21, 6/18	知的資産経営による戦略策定・経営改善、評価指標の研究
国際マーケティング	秋に海外研修を予定	海外展開に関する理論・ノウハウ
企業組織活性化	5/11	持続化補助金支援、出版企画等
BCP	6/17, 6/24	事業受託に向け手法・スキルの確立
事業再生支援	4/19, 5/17, 6/21	経営安定化、改善計画策定の事業受託を支える研鑽
ものづくり	4/21, 6/16	支援スキル向上、セミナーの実施
利益ナビゲーター	6/26	損益構造の改善、事例研究等
事業承継	4/12, 5/10, 6/14	業務受託を目指したスキル向上
創業支援	7 月から活動予定	創業スクールの企画・実施
アグリビジネス	5/19	農業経営支援のスキル確立
地域経済分析	4/27, 6/1	RESAS の分析・活用手法研究
ソーシャルビジネス	7 月から活動開始予定	

2. 「診断士の日」関連イベント

11 月 4 日の「診断士の日」前後に研究部会で企画するセミナーや相談会などを集中的に開催することで診断士の認知度向上、ブランディングに結び付けていきたいと考えています。以下の企画を検討、調整中です。

- ①知的資産経営研究会のセミナー（近畿の複数協会の共催を調整中）
- ②ものづくり研究会主催のセミナー（テーマ、内容を検討中）

3. シガネット研究会

滋賀県協会では研究部会活動がまだ始まっていなかった頃に、有志が集まり研鑽に励んだ会がシガネット研究会の始まりです。今年度は12月9日(土)に開催を予定しています。新入会員の事例発表、招待講演などの意見交換会の後、懇親会を予定しています。当委員会では、専門分野研究に関わるアイデアや提案をお待ちしています。何かご意見がありましたらご遠慮なく委員会メンバーまでお聞かせください。

企画広報委員会の取り組み

大石孝太郎(委員長)、河原進吾
五十田光宏、若島浩文

1. 平成 28 年度の取り組みと反省

- 1) 「診断しが」を年2回発行した。
- 2) 滋賀県協会紹介記事の企画
- 3) 滋賀県協会ビジョンの企画と策定
- 4) 滋賀県協会の新パンフレット作成
- 5) HP 上に、各研究部会の活動概要ページを掲載



2. 平成 29 年度 活動計画

- 1) 「診断しが」の編集を見直し、増えた研究部会の魅力が伝わる構成とする。
- 2) HP の充実を図るため、各研究部会の活動について HP で情報発信を強化する。

厚生委員会の取り組み

鐘井輝（委員長）、仲西貞之
下村裕彦、 森部修

1. 平成29年度親睦ゴルフ

第一回滋賀県中小企業診断士協会会長杯 平成27年6月25日（日）、大津cc東コースで実施しました。優勝者は土山永一氏（賛助会員）、準優勝は森部修会員でした。



2. 平成29年度海外視察計画

月・日	発着	行動予定	宿泊等
9月6日 (水)	関空BR177 往路 11時10分出発 13時05分 桃園空港着	関空⇨台北 エバー航空 (時差1時間) 桃園空港着～台北市内 へ移動	昼 機内食 夜 鶏家荘（天津街） 台北泊京都ホテル (02)2567-3366 台北市中山区長春路38号
9月7日 (木)		日系中小企業訪問 2社程度台北101 国際貿易センター (J-messe開催中)	朝 京都ホテル 夜 京県楼 台北泊京都ホテル
9月8日 (金)		観光 故宮博物館 忠烈祠、九分 士林夜市等	朝 京都ホテル 夜 台湾鍋料理 台北泊京都ホテル
9月9日 (土)	復路BR180 桃園17時10分 出発 関空21時05分	台北⇨関西 エバー航空 (時差1時間) 林森北路付近 ショッピング	朝 京都ホテル 京都ホテル 出発14時頃

9月7日（木）は日系企業日華建築物生活服務有限公司 野村董事長、優力日台貿易有限公司 田村総経理、松本光春企業 上田尾総経理から台湾市場の特性、日系企業の進出状況などヒアリングを予定している。

知的資産経営研究部会

大石 孝太郎(リーダ)、五十田光宏、田中清行
佐々木一幸、田畑一佳、西田晃一、松島明男、
佐々木武、川北日出夫、野々山寛、三宅裕之、
若島浩文、佐々木勝也、河原進吾

主な活動内容

①例会活動

平成 29 年 7 月より、隔月の第 2 日曜の午前 10 時より例会を開催します。
会場は、南草津フェリエを第一会場としています。

②実践活動

個別企業の知的資産経営報告書の作成を行っています。

研究会メンバー間で、経営力向上計画、各種補助金申請書、ローカルベンチマーク等の作成のコツや、創意工夫について、診断士自身の知識、経験の共有を図っています。

中小企業白書や小規模企業白書の読み合わせを行い、経済動向、分析データの理解、中小企業施策の動向について、相互に啓発を図っています。

▼診断結果イメージ（経済産業省資料より）



③公開セミナー

年に1回、企業、金融機関等を対象に、知的資産経営セミナーを開催し、研究会の活動報告と知的資産経営の啓発を行っています。

アグリビジネス研究会 活動報告

川北 日出夫(リーダー)、五十田 光宏、河原 進吾、
北村 信之、黒川 勝利、田内 孝宣、田中 清行、
田畑 一佳、中川 学、西谷 弘士、服部 直幸、
松島 明男、三宅 裕之、若島 浩文

1. アグリビジネス研究会について

2016 年 8 月に発足した研究会です。「6 次産業化」や「農商工連携」といった枠に囚われず、
林業、漁業等も視野に入れ、純粋な農業だけでなく加工、流通も含めた広い意味での「アグリ
ビジネス」を対象としています。

2. 活動内容

主な活動は、例会と先行事例視察、そして対外活動があります。

①例会：

3 ヶ月に 1 回のペースで、集落営農の農業法人の診断・分析の手法を中心
に学んでいます。今年度は各自事前に読んできた参考書「事業性評価
に結びつく農業法人経営の見方」についてディスカッションしています。

②先行事例視察：

アグリビジネス、6 次産業化などの優れた事例から学ぼうと視察ツアー
を行っています。

5/19 に伊賀の里モクモク手づくりファーム(三重県伊賀市)を見学
しました。

8/25 にはローザンベリー多和田(滋賀県米原市)を訪れる予定です。

③対外活動：

現在以下の活動を行っています

集落営農経営高度化アドバイザー — JA 滋賀中央会からの委嘱

で 2 名が参加しています。あまり相談案件はありませんが、農業経営の現状や経営者の悩
みなどを把握する場として当研究会内で得られた情報を共有していきます。

滋賀県農林水産新ビジネス創造研究会への参画 — 先進的な取り組みを行おうとする事
業者とのネットワーク作りに活かそうとしています。新ビジネス創造研究会で規格されて
いるプロジェクトで良いものがあれば、当研究会として参画する考えです。



3. 今後の予定

しばらくは 3 ヶ月に 1 回の視察と例会で研鑽を積んでいきます。

その中で当研究会が注力していく分野、支援メニューなどを検討していきたいと考えています。
興味・意欲のある方の参画をお待ちしています。

利益ナビ研究部会活動状況

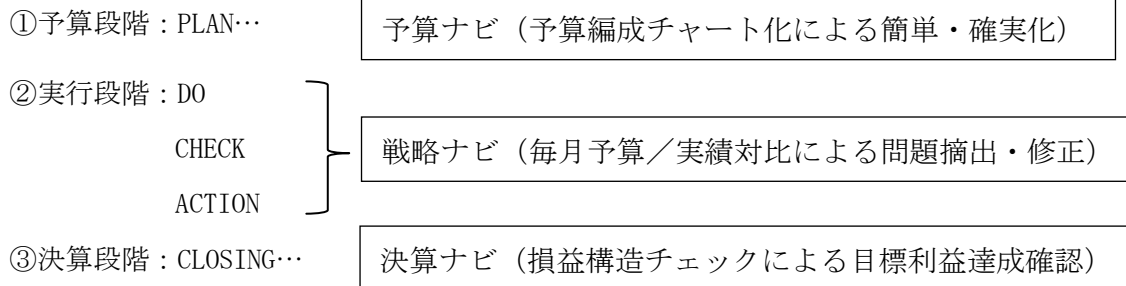
土山嘉雄(リーダ)、大谷武重、
佐々木一幸、西田隆行、
松島明男、山下重二

利益ナビ研究部会では、将来が必ずしも過去の延長線上にあるとは限らない現代経営環境に対して Kaplan & Norton が提唱した BSC(バランス・スコアカード)を参考に「企業の将来を予測するナビゲーション経営はどうあるべきか」について追求・討議を行い、提言をまとめる予定です。

1. 目的

『利益ナビゲーション戦略による経営』の進め方を追求・提言…企業永遠のテーマ
—従来の事後処理会計による経営から⇒ナビゲーション会計による経営へ—

2. 企業における利益戦略の見直し (BSC に基づく利益ナビ戦略の追求)



3. 具体的解決方法

BSC を参考に、将来を予測する戦略志向のナビ経営システムの姿をまとめる

- ①財務の視点⇒ 利益 Keep
- ②顧客の視点⇒ 売上 Watch
- ③業務プロセスの視点⇒費用 Control
- ④人材と変革の視点⇒ 経営 Level up

4. 利益ナビの主要機能 (計器飛行によるナビゲーション経営)

- ①利益 Max の予算を簡単に編成 (5 ブロックチャート、19 ブロックチャートなど)
- ②売上・費用実績を予算と自動比較 (毎月)
- ③利益未達の真因摘出⇒対策の即時実施 (月次診断の進め方)
- ④計器飛行経営の実現⇒目標利益達成の確実化

5. 利益管理に関するその他の視点

- ①経営レバレッジ (Operating Leverage) ⇒「利益伸率の拡大」と損益分岐点比率の関係
- ②財務レバレッジ (Financial Leverage) ⇒「自己資本利益率の拡大」と負債比率の関係
- ③損益構造の3要素 (3 Elements of P/L) ⇒「売上・利益・損益分岐点」と損益構造の関係

ものづくり研究会 活動報告

川北 日出夫(リーダ)、伊藤 友重、稲田 忠夫
河原 進吾、北村 信之、佐々木 一幸、佐々木 武
住田 勝、田内 孝宜、田中 清之、田畑 一佳、
玉木 幸夫、土山 嘉雄、西田 晃一、野々山 寛、
松島 明男、三木 正博、三宅 裕之、森部 修、
山元 岳司、若島 浩文

1. ものづくり研究会について

ものづくりに高い興味・関心を持つメンバーで活動をスタートしました。製造業だけでなくIT、サービス、製造小売など、「ものづくり」を広く捉えています。

2. 活動内容

主な活動は、例会、公開セミナー、受託事業などです。

①例会：

毎月第3金曜日 18:00 から JR 南草津駅すぐの草津市民交流プラザで開催しています。

- ・自由発表 — 各自の経験、事例や関心事、悩み事などを紹介し議論します。
- ・テーマ研究 — 今年度はデザイン、デザイン思考、デザイン経営をテーマに学んでいます。また4月の例会では京都協会の化学物質管理支援チームの古谷氏、今井氏を招き化学物質管理について勉強しました。
- ・メニュー開発 — 研究会で提供できる支援メニューを検討しています。



②セミナー：

過去2回の公開セミナーを実施してきました。今年度も公開セミナーを実施すべくテーマ、内容、講演者等について検討中です。

③受託事業：

ものづくり企業の支援依頼があれば、テーマ毎に分科会を作り、その中で支援スキルの共有・向上、サービスの品質確保などを行います。現在実施中の事業は次のようなものがあります。

- ・補助金事業成果事例の記事作成
- ・展示会出展支援

3. 今後の活動について

当研究会の活動3年目でようやく、受託事業を実施することができました。今後はメンバー個々のスキル向上とチームによる連携力でさらに活躍の領域を広げていきたいと考えています。積極的に参加いただける方はいつでも大歓迎です。興味・意欲のある方のご連絡をお待ちしています。

地域経済分析研究会(RESAS 研究会) 活動報告

伊藤友重(リーダ)、田中清行、田畑一佳
牧二三男、池渕ゆかり、河原進吾

1. 地域経済分析研究会 (RESAS 研究会) について

本研究会は、地域経済分析システム(RESAS) 等を利用しながら、地域データの見方、分析手法等を学ぶ研究会です。地域の現状把握を通じて、地方創生の糸口を模索しています。実戦形式で実際にデータに触れながら、分析・活用のスキルを学んでいます。



2. 開催実績 (平成 29 年)

開催場所： コラボ滋賀ミーティングルーム または 診断協会事務所

開催日時： (原則) 毎月第 1 木曜日 18 時 30 分より

第 7 回 平成 29 年 3 月 13 日 (月) コラボ滋賀 ミーティングルーム 1

講演 「滋賀県での RESAS の普及促進状況」 滋賀県企画調整課 小高様

第 8 回 平成 29 年 4 月 27 日 (木) コラボ滋賀 ミーティングルーム 1

講演 「滋賀銀行 地方創生の取組」 滋賀銀行地域振興室 安藤様

第 9 回 平成 29 年 6 月 1 日 (木) 診断協会事務所

演習「近江八幡市の分析例 (産業、農林水産業)」

第 10 回 平成 29 年 7 月 6 日 (木) 診断協会事務所

演習「北海道岩内町など分析例 (人口、まちづくり)」

3. 今後の予定・課題

今後も月 1 回のペースで集まり、スキルアップ演習を繰り返すことを予定しています。気軽な情報交換、勉強効率 UP を目的に、オンライン(ネット)上でワークグループを組むことを企画しています (まもなく実行です)。年に 1~2 回は外部からの講師を招き、メンバーのさらなる知識向上に資する活動にしたいと思っています。

また、9 月公募の地方創生の政策アイデアコンテスト 2017 にメンバーの力を結集して、良い提案で応募できることを目指しています。

本研究会は、現在のところ、事業型の研究会ではありません。地道なスキルアップの活動を継続しつつ、参加メンバーなどの意見を取りまとめた上で、一部、事業化できる領域があれば、積極的に事業化を検討します。

ソーシャルビジネス研究部会

リーダー 田内 孝宜

1. 『日本政策金融公庫』『淡海ネットワークセンター』との連携協定

県内の『ソーシャルビジネス』の担い手を支援していくため、本年6月、『日本政策金融公庫』『淡海ネットワークセンター』と連携協定の覚書を締結した。今後、研究会の中でソーシャルビジネスに関する知見の獲得に努めつつ、診断士協会として、講師派遣や経営相談などの支援を実施していきたい。



2. 設立趣旨

複雑・多様化する社会的課題に対し、ソーシャルビジネスの担い手（企業、NPO法人等）はそれぞれの立場から課題解決を図っている。私たち診断士のゴールの一つである「地域経済の活性化」と彼ら・彼女らの活動の親和性が高いことから、研究部会を立ち上げ、ソーシャルビジネスについて知見を深めることにより、より良い社会を実現していくための土壌を整えたい。

3. 短期的な目標・計画

①しがソーシャルビジネスサポートネットワークへの参画

日本政策金融公庫（大津市店）、公益財団法人淡海文化振興財団と当協会の三者で「しがソーシャルビジネスサポートネットワーク」を立ち上げ、ソーシャルビジネスの担い手に対し、セミナー開催、ワンストップ相談会の開催等、継続的なサービスを提供していく。

②知見の深耕

すでに県内にてソーシャルビジネスの担い手として10年以上活躍している事業者が存在するため、訪問・意見交換を実施し、知見を深めていきたい。

4. 中長期的な目標・計画

ソーシャルビジネスの立ち上げから成長、成熟までの各過程において、事業者が必要とするサービス（アドバイス、マッチング等）を適宜提供できるようになる。それを通じ、滋賀県が持続的に発展していくことを力強く支援していく。



新入会員紹介

氏 名：西田 隆行（にしだ たかゆき）

1956 年生まれ

事務所名：未来へつなぐ経営相談所

自宅・事務所住所：〒520-0246

滋賀県大津市仰木の里四丁目 12 番 6 号

連絡先：電話・FAX 077-573-8592

携帯電話：090-7765-1837

E-mail：yqwtm403@ybb.ne.jp / yuu6339tn@gmail.com



皆様、はじめまして。4 月より入会させて頂きました西田隆行と申します。

私は、大卒後京都市内に本店を置く信用金庫で 37 年間勤務し、今年 4 月に退職しました。中小企業診断士には平成元年 4 月に登録し、永年企業内診断士として業務に活かしてまいりました。

金庫では、そのほとんどが支店での融資業務や支店長業務でしたが、本部では審査部門で事業再生業務に携わり、また、退職前の 1 年間はビジネスマッチングや創業支援など企業サポート業務を行なってきました。

特に、本部での業務はそれぞれの時期に行政が重点項目として取組む施策を、金融機関として協力して施策を浸透させるための部署に籍を置いて実践してまいりました。

しかしながら、中小企業専門金融機関であっても、広く中小企業・小規模企業者の皆様に施策を案内し、多くの経営者様にご活用いただくことが難しく、自分なりに歯がゆさを感じておりました。

こうした体験から、今回、地元の中小企業・小規模企業の皆様により近い場所で、少しでもお役に立つことが出来ればと独立・開業を行いました。

特に、資金繰り相談、経営改善計画支援、事業再生支援、創業支援、事業承継支援にはこれまでの知見を十分発揮でき、企業の皆様のお役に立つことができます。

中小企業・小規模企業の皆様との接点はこれまで多くの機会を得てきましたが、いざ起業するとなると、見えるものは一変します。一からすべてを勉強しなければならないものと痛感しております。

どうか、皆様におかれましては、ご指導ご鞭撻をいただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

氏名：三木 正博（みき まさひろ）

1956 年生まれ

所属：東渡行政書士事務所 代表

住所：〒520-0113 滋賀県大津市坂本 8-13-13

電話：077-574-7994

業務範囲等：

外国人在留資格取得、建設業、ドローン飛行等許認可。
障害福祉サービス開業支援。中国語通訳案内士。
中国語語学講師。認定個人情報保護団体認証審査。



皆様、はじめまして、本年 5 月に入会をさせていただいた三木正博と申します。

1991 年に診断士合格・登録後、2006 年にいったん休止をしました。

昨年夏に勤務先を定年退職したのち、行政書士事務所を立ち上げ、今春、診断士の再登録をいたしました。

勤務時代には、商社では主に対中貿易、電子部品メーカー転職後は、本社スタッフ、生産管理、海外生産移管、部資材・設備の海外調達等を経験しました。

地元の中小企業の発展に少しでもお役にたてればと存じておりますので、皆様のご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

氏名：篠原 和宏（しのはら かずひろ）

1952 年生まれ 徳島県出身

連絡先：篠原経営コンサルティング事務所

住 所：大阪府高石市

090-8894-9464

勤務先：滋賀県商工政策課

滋賀県プロフェッショナル人材戦略拠点

077-528-3723



皆様はじめまして、新会員の篠原和宏です。徳島県生まれで住まいが大阪ですが、縁あって 2016 年 1 月より滋賀県の非常勤として勤務しています。

県内の中小企業経営者とお会いし、経営課題を確認しながら、「攻めの経営」のための人材の面で支援しています。

個人的には、2 年間で 100 社訪問を目標に活動していますが、現在まだ 60 社程度。もっとスピードを上げたいと思っています。

得意な分野は、製造業で経営革新から業務改善まで幅広く対応しています。

研究会にもできるだけ参加しようと思っています。今後ともご指導の程、よろしくお願いいたします。



中小企業支援機関、各種団体、企業、行政の皆様へ

当協会会員は、経営革新セミナー、創業塾などのセミナー、講演会、研究調査等の企画、実施まで責任を持って実行します。また、商店街などの中小の集積から個別企業まで、多くの業種の経営計画の支援や実務支援等を現場で行っています。企業内研修、団体研修、専門家の派遣等でも多くの実績があります。当協会会員には、中小企業診断士だけでなく、弁護士、税理士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、ISO9000, 14000 等審査員、情報システム、不動産鑑定士、など他の資格者も擁する人材の宝庫でもあります。

専門家とのマッチング、費用のご相談など、無料窓口相談で行っていますので、経営に関することなら、お気軽にご相談ください。



無料経営相談窓口

当協会では、平日の午後 1 時より午後 5 時まで、中小企業診断士による無料経営相談を実施しています。相談日と相談担当者は、当協会ホームページで公開しております。経営者を始め、営業担当者や創業を考えている方、連携を求めておられる方など、多くの方に安心して利用いただいています。特定の分野での専門家をお探しの場合は、電話やメールであらかじめご予約していただくことも可能です。詳しくは、当協会ホームページをご参照ください。



事務局からひとこと

当協会のホームページでは、皆さまの専門領域や経歴等のプロフィールを「会員情報」として発信しております。内容をご確認いただき、最新情報の掲載にご協力をお願いいたします。原稿をお送りいただければ、ホームページ掲載の情報を更新いたします。

また、未掲載の方で、掲載希望の場合はお申し出ください。

29～30年度の2年間で、更新登録申請時期を迎える会員の方は、30名です。

該当される方には、要件充足の見込み等について、事務局より順次確認させていただきますが、ご不明な点等ございましたら、お早目にお問い合わせください。

事務局 小山敦美

■発行者：一般社団法人 滋賀県中小企業診断士協会

■住所：〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2-1

コラボしが21 4階

TEL: 077-511-1370 FAX: 077-511-1371

email: jsmecca25@jade.dti.ne.jp WWW: <http://www.shiga-smeca.net/>

■交通：○京阪電車・石場駅より徒歩3分

○大津駅からバス「びわ湖ホール」又は「商工会議所前」下車徒歩2分

